



風の調査隊・報告

島根原発から風船飛ばそう!

2011年3月11日午後2時46分、東日本大震災の発生から3年未だ事故原因が解明されない福島原発事故

米子市女性団体連絡協議会は2012年3月、6月、9月、2013年12月の計4回、もしも島根原発事故が起きたら、どのように放射能が拡散するのかを調査するため、風船200個ずつを飛ばしました。30km圏域に住む私たちは、原発事故は他人事ではなく、東日本大震災ならびに福島原発事故を人々の記憶から風化させてはならない。自分事として考え続けようと呼びかけ、「島根原発から風船飛ばそう!」への賛同者(賛助金)を得、**5回目は300個の風船を上げ、風の調査**をしました。



「夏休み 風の調査隊」調査報告!!

- 2014年8月11日(月) 台風11号が去った翌日
- 風船を上げた場所/松江市鹿島町片匂 462-4
- 13時30分~15時
- 風船の数...300個
- 風船を拾った報告1ヶ所
- 富山県下新川郡入善町舟見
- 拾った人の声

8月13日 午前5時30分。
 こちらは、富山県下新川郡入善町舟見というところすぐ近くに関西電力の黒四ダムがあり、富山県で新潟に近いところです。
 家族農業でお米を作っており、朝水の管理に出た父が田んぼに落ちていたのを拾いました。前日夕方に水の管理に行った時はなかったそうなので、12日深夜から13日早朝にかけて飛来したと思います。

(2014年8月11日風船上げ)



北陸地方では福井にも原発があり、そこばかり気にしていましたが、たった1日はんから二日ほどで島根からの風がここ富山県のましてやもう少し行けば新潟に近い場所に届くのですね。ここ富山県は大きな災害に見舞われることなく普通のニュースも どこかしら対岸の火事のように受け取っている自分がいます。

これをきっかけに考えてみたり家族と話したり、また、何か小さな事でもできることがあればと思います。